

令和元年度 学校評価平均値から見た分析

1. 平均値一覧表

学校の教育活動として、好ましい回答を4点として、それぞれの回答を数値で表して各質問事項を4点満点の平均値として一覧表としてまとめることで、分析しやすい資料を作成しました。表で網掛けになっているところが課題となるところです。

(1) 保護者アンケート (最高点4点)

保護者アンケート			
よく当てはまるを4点、やや当てはまるを3点、どちらとも言えない2点、あまり当てはまらないを1点、まったく当てはまらないを0点とした平均値			
【学校のはたらき】	R1	H30	前年比
1教育目標実現に向けて組織的な教育活動を進めている	3.1	3.0	105.0
2学習指導と評価を適切に行っている	3.2	2.9	108.6
3意欲的に学校生活がおくれるよう学年学級づくり、行事を進めている	3.3	3.0	109.7
4子どもの悩みや問題行動に適切な相談指導をしている	2.9	2.8	105.9
5健康・安全、給食指導を適切に行っている	3.3	2.9	111.2
6教職員の行動・態度は公務員として適切である	3.2	3.0	107.7
7家庭への連絡・情報提供を適切に行っている	3.2	2.9	107.5
8保護者の参観、話す機会を適切に設定している	3.3	3.0	109.6
9PTAや家庭との協力関係ができています	3.1	2.9	107.6
10学校施設、環境は学習・生活の場として十分である	3.0	2.7	108.4
【子どものようす】	R1	H30	前年比
1学校に楽しく通っている	3.4	3.1	111.4
2学校の話をよくする	3.0	2.8	109.4
3心身の健康やたくましさは学年相応に育っている	3.2	2.9	111.2
4自主的・創造的に考える力が学年相応に育っている	3.0	2.8	109.0
5思いやりを持って、助け合う力が育っている	3.2	2.9	111.2
6生活上のルールやマナー(あいさつ)を守っている	3.0	2.7	111.2
7早寝早起ができています	2.7	2.6	106.0
8朝ご飯で野菜を食べている	2.0	2.1	94.2
9家の手伝いをよくしている	2.5	2.5	101.8
10家庭学習の習慣が身についている	2.7	2.5	104.6
11意欲的に学習し、学習が定着している	2.6	2.4	105.2
【家庭の役割】	R1	H30	前年比
1地域の行事に参加するようすすめている	2.4	-	-
1友だち関係や遊び方を把握している	-	2.8	-
2PC、携帯電話、ゲーム等の制限をしている	3.0	2.9	104.8
3バランスの良い(野菜)朝ごはんを食わせている	3.3	2.3	145.6
4家庭での学習習慣作りに努めている	2.8	2.6	109.4

(2) 児童アンケート (最高点4点)

1・2年生 「はい」4点「いいえ」1点で平均値			
【学校の生活】	R1	H30	前年比
1学校は楽しいか	3.7	3.6	100.8
2友達はあるか	4.0	3.8	103.1
3友達に優しくしているか	3.8	3.7	102.0
4挨拶をしているか	3.4	3.5	95.7
5決まりを守っているか	3.6	3.6	99.2
6掃除をきちんとできる	3.1	3.6	86.6
7勉強はわかるか	3.6	3.5	100.8
8先生に話を聞いてもらっているか	3.2	3.5	91.3
【家の生活】	R1	H30	前年比
1早寝・早起きしているか	2.8	2.8	100.0
2朝ごはん野菜を食べているか	2.6	2.8	91.0
3手伝いをしているか	3.2	3.1	103.4
4自分から勉強しているか	3.8	3.7	101.6
5翌日の準備をしているか	3.6	3.3	106.3
6家や地域で挨拶をしているか	3.2	3.2	101.9
3・4年生			
「はい」4点「どちらかといえばはい」3点「どちらかといえばいいえ」2点「いいえ」1点で平均値			
【学校の生活】	R1	H30	前年比
1学校は楽しいか	3.4	3.4	102.2
2友達はあるか	3.8	3.9	99.1
3友達に優しくしているか	3.5	3.5	98.9
4挨拶をしているか	3.2	3.3	97.6
5決まりを守っているか	3.4	3.5	97.1
6協力しているか	3.3	3.4	98.8
7良い、悪いを考えて行動しているか	3.3	3.4	97.0
8友達の危ない行動を注意できるか	3.2	3.3	98.8
9掃除をきちんとできる	3.1	3.2	99.2
10進んで勉強をしている	3.2	3.1	104.6
11勉強はわかるか	3.4	3.5	97.7
12先生に話を聞いてもらっているか	3.3	3.3	100.8
【家の生活】	R1	H30	前年比
1早寝・早起きしているか	3.0	3.1	96.5
2朝ごはん野菜を食べているか	2.7	2.6	100.6
3手伝いをしているか	2.8	3.0	93.7
4自分から勉強しているか	3.0	3.0	99.0
5翌日の準備をしているか	3.4	3.4	100.3
6家や地域で挨拶をしているか	3.1	3.2	95.8
5・6年生			
「はい」4点「どちらかといえばはい」3点「どちらかといえばいいえ」2点「いいえ」1点で平均値			
【学校の生活】	R1	H30	前年比
1学校は楽しいか	3.3	3.3	99.7
2友達はあるか	3.9	3.8	102.0
3友達に優しくしているか	3.6	3.5	102.4
4挨拶をしているか	3.4	3.4	98.0
5決まりを守っているか	3.5	3.3	106.6
6協力しているか	3.5	3.5	101.0
7活動に進んで参加しているか	3.4	3.3	103.5
8良い、悪いを考えて行動しているか	3.6	3.4	105.5
9友達の危ない行動を注意できるか	3.4	3.3	103.0
10クラスの中で意見が言えるか	2.9	2.9	101.2
11掃除をきちんとできる	2.9	2.8	104.3
12進んで勉強をしている	3.2	2.9	110.3
13勉強はわかるか	3.4	3.5	97.7
14先生に話を聞いてもらっているか	3.2	3.3	98.9
【家の生活】	R1	H30	前年比
1早寝・早起きしているか	3.0	2.8	105.1
2朝ごはん野菜を食べているか	2.8	2.7	103.2
3手伝いをしているか	3.0	2.9	103.3
4自分から勉強しているか	3.1	3.0	103.5
5翌日の準備をしているか	3.4	3.4	101.8
6家や地域で挨拶をしているか	3.3	3.2	103.5

(3) 職員アンケート (最高点4点)

職員アンケート			
「よくあてはまる」を4点、「ややあてはまる」を3点、「どちらともいえない」を2点、「あまりあてはまらない」を1点、「あてはまらない」を0点とした平均値			
	R1	H30	前年比
1 学校教育目標の達成に向け、実践に努めている。	3.3	3.4	98.2
2 学校評価を学校組織の改善や教職員の意欲に反映させている。	3.2	3.1	104.6
3 教職員の意見が学校運営に反映されるように努めている。	3.4	3.1	112.5
4 教職員の相互理解・信頼関係に基づいた教育活動を行なっている。	3.2	3.2	100.2
5【重点】家庭学習充実への取り組みを推進している。	2.9	3.2	91.3
8【重点】新学習指導要領の対応への取り組みを推進している。	3.1	3.0	102.0
6【重点】あいさつができる子の育成への取り組みを工夫し推進している。	2.8	3.3	84.6
9 児童理解に努め、人権に配慮した指導を行っている。	3.4	3.3	100.9
11 約束・きまり・目標等を、共通理解のもと指導している。	2.9	3.1	92.7
10【研究】考え、学び合う道徳の授業をめざして、授業改善に取り組んでる。	3.6	3.6	98.4
12 特別支援教育の校内の協力体制充実に努めている。	3.1	3.3	95.6
7【重点】早寝・朝ごはん・外遊びの取組を積極的に行っている。	2.9	3.5	82.4
13 食の安全について、適切な指導体制のもと、実施に努めている。	3.6	3.5	104.3
14 防災教育に努め、安全マニュアルに沿った行動を児童に意識づけている。	3.2	3.2	100.0
15 施設・設備について日常的な点検・管理・整備を行っている。	3.3	3.5	93.8
16 PTA活動やPTA行事への協力を努めている。	3.5	3.6	99.2

2. 平均値による分析

(1) 保護者アンケート

- ① 学校のはたらきについては、すべての質問項目について前年度よりも高い評価をいただきました。特に高かったのは、「意欲的に学校生活がおくれるように学年学級づくり、行事を進めている」と、「健康・安全、給食指導を適切に行っている」、「保護者の参観、話す機会を適切に設定している」でした。

前年比では特に「健康・安全、給食指導を適切に行っている」という質問で平均値が大きく改善しているので、次年度も引き続き継続していきます。

しかし、「子どもの悩みや問題行動に適切な相談指導をしている」という質問については、「2.9」ポイントであり、「3.0」ポイント以上になるように全職員が意識をもって取り組む必要があると考えます。

- ② 子どものようすについては、「朝ご飯で野菜を食べている」という質問だけが前年度よりも低い結果となりました。しかし、それ以外の質問については前年度よりも平均値が高くなりました。特に「学校に楽しく通っている」という質問については、全ての質問で最も高い平均値となりました。

しかし、「朝ご飯で野菜を食べている」は全ての質問で最も低い「2.0」という平均値となりました。また、「家の手伝いをよくしている」、「意欲的に学習し、学習が定着している」については、前年度よりも改善しているものの「2.5」～「2.6」であるので、更に向上するように働きかけていきます。

- ③ 家庭の役割については、「地域の行事に参加するようにすすめている」という質問だけを前年度の調査から変更させていただきました。「バランスの良い(野菜)朝ご飯を食べさせている」は前年度を「1.0」ポイントも上回る平均値となりました。平均が1ポイント上がるということは、全ての回答が1つずつ上の回答になっているということなので、大きな改善をしていただけたと思います。

しかし、「地域の行事に参加するようにすすめている」については、「2.4」と全体で見ると低い平均値です。東原小学校の学区では「お祭り」など地域行事がやや少ないとも感じますが、地域を愛する心育てることが、身近なものを大切に、誇りに思うということ、延いては自分を大切に思うということにも繋がると考えます。ぜひご家庭でも子どもたちに地域行事に積極的に参加するようにお声かけいただければと思います。

(2) 児童アンケート

- ① 学校の生活については、全学年で「友達はあるか」が最も高い平均値となりました。1・2年生はほぼ全員が「はい」と回答していました。

逆に「掃除をきちんとできる」という質問が最も低い数値となりましたので、全職員が掃除をしっかりと指導するという意識をもっていることが大切と考えます。それ以外の質問事項については、学年毎にまとめます。

1・2年生では、「先生に話を聞いてもらっているか」という質問で数値が低くなっていました。

3・4年生では、多くの質問項目について前年度よりも数値が低くなってしまいました。特に「良い、悪いを考えて行動しているか」と「決まりを守っているか」、「挨拶をしているか」、「勉強はわかるか」という質問に対する回答が低くなっていました。

5・6年生では、ほとんどの質問項目について前年度よりも数値が高くなりました。「友達に優しくしているか」や「良い、悪いを考えて行動しているか」については、とても高い数値となりました。しかし、「クラスの中で意見が言えるか」という質問については、平均値が「2.9」となり、「どちらかといえばはい」という回答が3点なので、全体としてこの3に届いていないという結果となりました。

学年毎のアンケート結果をこれからの指導に役立てていきたいと思えます。

- ② 家の生活については、全学年で「朝ごはんは野菜を食べているか」という質問に対する回答が最も低い数値となりました。それ以外の質問事項については、学年毎にまとめます。

1・2年生では、「早寝・早起きをしているか」が「2.8」ポイントと3に届いていませんでした。逆に「自分から勉強をしているか」については、他の学年よりも高く、ほとんどの児童が「はい」と回答していました。

3・4年生では、「手伝いをしているか」が「2.8」ポイントと3に届いていませんでした。逆に「翌日の準備をしているか」では「3.4」ポイントと多くの児童が準備をしているという回答になりました。

5・6年生では、全ての質問項目が前年度を上回る回答になりました。特に「翌日の準備をしているか」では3・4年生と同様に「3.4」ポイントと多くの児童が準備をしているという回答になりました。

- ③ 「挨拶をしているか」については、全学年で「家」や「地域」で挨拶をするという質問よりも「学校」で挨拶をすると回答した児童が「0.1～0.2」ポイント高くなりました。友達や先生に挨拶することも大切ですが、ご家庭でも挨拶をするようにご指導いただければと思います。

(3) 職員アンケート

- ① 前年度と比較すると、平均値が高くなった質問項目が7項目で、低くなった質問項目が9項目でした。数値が最も上昇したのは、「教職員の意見が学校運営に反映されるように努めている」でした。逆に最も下がってしまったのは、「早寝・朝ごはん・外遊びの取組を積極的に行っている」に対する回答でした。

- ② 本年度平均値が最も高い質問項目は、「考え、学び合う道徳の授業をめざして、授業改善に取り組んでいる」と「食の安全について、適切な指導体制のもと、実施に努めている」が「3.6」ポイントで多くの職員が「よくあてはまる」と回答をしていました。

前者は校内研究の取組で、前年度までは座間市教育委員会の指定を受けての取組でしたが、今年度も前向きに取り組んでいることが表れました。後者は給食の実施や食育に積極的に取り組んでいることが表れる結果となりました。

- ③ 本年度平均値が最も低い質問項目は、「あいさつができる子の育成への取組を工夫して推進している」で、次いで「家庭学習充実への取組を推進している」と「早寝・朝ごはん・外遊びの取組を積極的に行っている」、「約束・きまり・目標等を、共通理解のもと指導している」でした。

前の3つの質問項目は本年度の学校重点目標ですので、取組の意識が十分でなかったと言わざるを得ません。さらにこれらの質問項目に対して全職員が意識を高くもって教育活動に取り組む必要があり、具体的で効果的な手立てを考えて、実施しなければならないと考えます。

3. 本年度の反省と次年度の課題

今回のアンケートを総括すると、平均点が上昇している質問項目については、今年度の取組を継続していくことが大切であると考えます。平均値が低い値でありしかも前年比が停滞もしくは下降している質問事項について、本校の本年度の学校経営の重点・努力点も考慮しながら改善すべき事項は次の通りと考えます。

A 主に学校が取り組む事項

1. 【重点】あいさつができる子の育成への取組を工夫し、推進する。
2. 【重点】早寝・朝ごはん・外遊びの取組を積極的に行う。
3. 【重点】家庭学習充実への取組を推進する。
4. 約束・きまり・目標等を、共通理解のもと指導する。
5. 子どもの悩みや問題行動に適切な相談指導をしている。
6. クラスのなかで意見を言いやすいような環境をつくる。
7. 清掃がきちんとできるように指導をする。

B 学校と家庭で協力して取り組む事項

1. 朝ご飯で野菜を食べるようにする。
2. 地域の行事に参加するようにすすめる。
3. 家庭でお手伝いをするようにする。

このアンケートでは、経年変化を把握しやすくするために大きく質問事項を変えずに取り組んでまいりましたが、次年度から新しい学習指導要領を実施するため、アンケートも改善を検討していきたいと考えています。

例えば保護者アンケートで「教育目標実現に向けて組織的な教育活動を進めている？」などは保護者の立場からは回答しづらい質問事項でもあります。

本校の教育活動がよりよくなるために資料として活かせるようなアンケートに改善をすすめていきたいと思えます。

また、本アンケートを参考にしながら、全国学力学習状況調査の分析なども加味して、今後学校教育目標や学校経営の重点なども検討をすすめてまいります。

これからも引き続き学校の教育活動にご理解・ご協力をいただきたいと思います。